

広
報

おきなわ

2019
April

4

NO.538

OKINAWA CITY NEWS・広報おきなわ



赤き鯉戦士、 始動!!

コザしんきんスタジアムで春季キャンプを行った
広島東洋カープ。白球に魂を込め、セ・リーグ4連覇、
35年ぶりの日本一を目指し突き進め!!

CONTENTS

- 平成31年度 施政方針 2~7
- 第27回 2019 おきなわマラソン 8
- 第10回 沖縄こどもの国 花まつり2019 10
- 沖縄市の給与・定員管理等 14~15
- わったーじちくわい 16
- お知らせ 17~23
- 家庭ごみ収集変更のお知らせ 24

ホームページ ▶ <http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>

平成31年度施政方針

第402回沖繩市議会定例会にあたり、平成31年度の市政運営に関する所信を申し上げ、市民の皆さま並びに議員の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

本年度、沖繩市は、昭和49年のコザ市と美里村の合併から市制施行45周年を迎えます。誕生から半世紀へと思いを馳せれば、先人たちのご英断と市民の不断の努力が実り、本市の画期的な輝かしい発展が展望されます。

中城湾港を臨む海浜部におきましては、長い歳月を経て、県内最大級のビーチが完成し、マリンレジャーで歓喜する風景とともに、アジア太平洋に拓く、滞在型リゾートのシルエツトが描き出されます。

一方、中心市街地を擁する内陸部におきましては、地域活性化の旗手として、スポーツと音楽を基調に、集い・にぎわう本市のランドマーク・沖繩アリーナが、内外からの誘客で躍動し、また、沖繩こどもの国では、つがいのホワイトライオンが逞しく成長し、そびえ立つ岩山から、日本一ユニークな動物園への号砲のごとく雄叫びをあげる、そのような光景が目に見えてまいります。

私は、本市のこれまでの歩みを礎に、潜在能力をいかんなく発揮させ、地域活性化と雇用の創出で、豊かな暮らしを育むなど、夢と希望を抱き、住み続けたい沖繩市を実現させる決意で、市制施行45周年の節目の市政運営へ挑んでまいります。

持続的な成長経路の実現に向け、国においては、幼児教育の無償化を始めとする一人ひとりの人材の質を高める「人づくり革命」の推進や、成長戦略の核となる「生産性革命」の実現に最優先で取り組むことが示されており、

県内の景気が拡大していると言われる中、沖繩県は、国の経済政策と連動した、那覇空港第二滑走路の供用開始を見すえた内外からの航空路線の拡充や東京オリンピック・パラリンピック競技大会を好機と捉えた訪日外国人の誘客等への取り組みを積極的に展開するとしております。

また、こどもの貧困問題を改善するとともに、子育て環境の充実や沖繩の未来を担う人材育成の推進などに取り組むとしております。

このような社会情勢の中、まちなかに立地し複合的な機能を組み合わせたスタジアム・ア

リーナを地域活性化の牽引役とし、好調に推移する観光関連産業の成長の機会を確実に捉え、企業や地域への波及効果を高める流れに繋げることと、市民一人ひとりが安心して暮らし活躍できる社会の実現に向け、福祉と教育の充実を図ることが、私の責務だと考えております。

「観せるスポーツ」の可能性を最大限に引き出し、音楽やエンターテインメントなどの感動体験を共有する、沖繩アリーナが、忽然と輪郭を現し、その圧倒的な存在感は、このまちの活力ある将来を期待させます。

人気選手が一堂に会する「バスケットボールBリーグオーラスターゲーム」が沖繩アリーナを会場として計画されており、夢の祭典が県内で初めて開催されることは、市民・県民が誇りや希望を持つものとなるでしょう。

世界から注目される2023年FIBAバスケットボールワールドカップの成功に向け、地域企業や関係団体の強みを活かす取り組みを検討するとともに、中心市街地と連動し、相乗効果による地域の活性化を図ってまいります。

昨年は、J3優勝とJ2昇格を決めたFC琉球、広島東洋カープのリーグ3連覇や、琉球ゴールデンキングスのチャンピオンシップ進出などの躍進が、まさに大きな活気をもたらしてくれました。

パラリンピック競技大会の開催が迫り、さらなる機運の盛り上がりが見込まれることから、スポーツによる地域の活性化に取り組んでまいります。

県内唯一の本格的な動物園「沖繩こどもの国」につきましては、施設区域の拡張を本格的にすすめるとともに、こどもたちの感性を刺激し、驚きや感動をあたえる施設整備に取り組んでまいります。

間もなく完成するライオン舎におきましては、新たに仲間入りした2頭目のホワイトライオンなど、個性的な展示手法により、こどもたちの興味をかきたて、多くの人々の笑顔があふれると確信しております。

また、動物展示の充実に向け、内外の動物園とのネットワーク構築をすすめるとともに、夜間における沖繩観光の新たなコンテンツの導入を図り、国内はもちろん、海外からも訪れる全国的にもユニークな動物園を目ざしてまいります。



「潮乃森」

として誕生した

東部海浜開発地区に

つきましては、県内最大級の約1kmにおよぶ人工ビーチの供用開始に期待が高まる中、長年にわたる取り組みが広く周知され、市内企業による年末カウントダウン花火が打ちあげられております。

東海岸の新たな魅力を創出する滞在型リゾートの構築に向けた土地利用計画をすすめるとともに、県内外の企業誘致に取り組んでまいります。

モータースポーツの推進につきましては、回を重ねるたびに熱気を帯びるコザモータースポーツフェスティバルの盛況を背景に、(仮称)モータースポーツ多目的広場の工事着手がいよいよ視野に入っております。モータースポーツに日常的に触れ合える拠点として、早期完成を目ざしてまいります。

こどもたちを健やかに育む環

境づくりにつきましては、子育て世代包括支援センターの設置による切れ目のない支援を強化するとともに、孤立している若年妊産婦に光を当て、居場所の設置に取り組んでおります。

さらに、子育てや子ども支援の充実を図るため、新たに産後の育児不安を和らげる支援や拠点型のこどもの居場所づくりを実施するとともに、保育所の定員拡大や保育人材の確保による待機児童解消に取り組んでまいります。

未来を担う人づくりへの取り組みにつきましては、こどもたちがまちづくりに参加する機会の創出や、児童生徒の競技力・技術力の向上を図るため、県外でおこなわれるスポーツ・文化活動を支援するなど、本市のさらなる発展に向け、積極的な人材への投資に取り組んでまいります。

すべての市民が健康で心豊かに暮らしていけるよう、生活習慣病の予防、認知症対策や高齢者の感染症対策の拡充に取り組むとともに、障がい者への合理的配慮をおこなうことや、地域での暮らしを担保し、自立を希望する方への地域生活支援を充実する取り組みをすすめてまいります。

中心市街地の整備につきましては、商業・医療・住宅等が集積する複合施設「パーチェ山里」の完成により、地域の活性化が期待され、さらに周辺環境の機能向上を図るとともに、国道

330号沿線の拡幅整備促進やセンター中央通り線の双方方向通行整備をすすめて、地域資源を活用したまちの活性化に向け取り組んでまいります。

また、戦後沖縄を象徴するまちと形容される本市にあつて、歴史を刻むコザゲート通りに、歴史・文化を発信する沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートや、築き上げられた文化を次代へ着実に継承し地域の活性化を図るエイサー会館の設置など、これまで本市が培ってきた文化を活用した取り組みをすすめてまいります。

中心市街地への交流人口の拡大を目ざし、まちなかへの回遊誘導、商店街の魅力を高める取り組みや、コザ十字路地域の活性化を推進するとともに、地域経済の活性化に資する人材の輩出や企業集積に向け、商店街における拠点施設において、創業・起業支援およびICT人材の育成に取り組んでまいります。

昨年は、全国的に自然災害が発生し、災害への備えと迅速な対応の重要性を再認識させられたことから、市民の安全・安心な暮らしを守るため、地域の防災力向上を図るとともに、防災機能を有する公園整備に向けた取り組みをすすめてまいります。

また、児童生徒を含む地域住民の安全性を確保するため、引き続き、幼稚園・小中学校のブロック塀改修等の取り組みをすすめるとともに、新たに通学路等におけるブロック塀の撤去な

どを支援してまいります。

市内の回遊性や交通の利便性を高めるため、循環バスのルート拡充をおこなうとともに、引き続き、北部・東部の公共交通空白地域の解消に向けた持続可能な公共交通の取り組みをすすめてまいります。

歩行者の安全確保や円滑な道路交通を図るため、市道の整備をおこなうとともに、沖縄北インターチェンジ交差点周辺の交通渋滞や登川クランク交差点の解消に向けた取り組みを促進してまいります。

基地から派生する諸問題や市の振興発展に寄与する施策につきましては、防衛省、沖縄防衛局、市で構成する移設に関する協議会を活用して積極的に取り組んでまいります。また、三連協や軍転協等の関係機関と連携しながら、米軍や米軍属による事件・事故の未然防止、日米地位協定の抜本的見直しについて、日米両政府に求めてまいります。

私は、国等との信頼関係をもとに、地方自治体の知恵と、ダイナミックな発想を源泉に、国から示されている魅力的な制度の活用など、あらゆる財源の確保に取り組む、エネルギーシユな行動で、わがまちの活力の創出に挑戦し続けます。

以上、私の市政運営に対する基本的な考えを述べさせていただきます。市民の皆さま並びに議員の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に、平成31年度の主な施策の概要について申し上げます。

はじめに「平和を創り かおり高い文化を発信するまち」です。

平和行政の推進につきましては、悲惨な沖縄戦の教訓を風化させぬよう、沖縄市民平和の日記念行事、平和大使の長崎県への派遣や平和月間における各種事業をおこない、平和を広く発信してまいります。

沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートにつきましては、グッズの製作や企画展を充実するなど、戦後文化の発信に取り組んでまいります。

文化の振興につきましては、市民が芸術文化に触れる機会を提供するため、おきなわ芸能フェスティバルや吹奏楽フェスティバル等を開催いたします。

また、文化芸術を継承発展させるため、市内の文化活動団体等が実施する舞台公演や地域の芸術分野を担う若者が主体となる育成活動を支援してまいります。

文化芸術の発信拠点となる沖縄市民会館の改修に向け取り組んでまいります。

文化財の保存と活用につきましては、文化財に関する保護意識の向上を図るため、展示会や講座などを実施するとともに、文化財の歴史的価値の認識に向け、発掘調査概要報告書を作成いたします。

市史資料の充実につきましては、本市の歴史認識を深めるため、「沖縄市史」第5巻移民編の

発行に向けた調査をおこなうとともに、新たに「沖縄市史」第5巻戦争編を発刊いたします。

社会教育の推進につきましては、ビジネス書や郷土資料等の図書資料を充実するとともに、文化センターの改修に向け基本計画を策定いたします。

また、青年会活動の充実に向け支援してまいります。国内交流の推進につきましては、兄弟・姉妹都市との市民交流を促進するため、東海市との姉妹都市締結10周年記念事業を実施するとともに、米沢市への伝統芸能団体の派遣や豊中市との相互訪問など、各種交流に取り組んでまいります。

国際交流の推進につきましては、国際性を備えた人材の育成や市民主体の国際交流を促進するため、コザインターナショナルプラザにおいて、多言語による相談や各種語学講座などを実施するとともに、海外移住者子弟研修生の受入れおよび海外姉妹都市レイクウッド市との交流の推進を図るための留学支援をおこなってまいります。

地域コミュニティの活性化につきましては、自治会の組織強化および加入率の向上を図るため、自治会加入促進協議会の活動を支援するとともに、軽貨物自動車の購入や子ども達が集まりやすい環境づくりに向けた図書書の充実など、自治会活動に必要な備品等の整備を支援してまいります。

また、山里自治会公民館基本計

画を策定するとともに、学習等供用施設等の消防用設備改修工事および泡瀬第二自治公民館の空調改修工事を支援いたします。

次に「未来に輝き 世界には ばたく こどものまち」です。

こどもたちが、まちづくりに参加する場である沖繩市こども議会につきましては、こどもたちの主体的な活動を支援し、未来を担う人材の育成に取り組んでまいります。

また、子ども・子育て支援制度にかかると提供体制の確保等を図るため、第二期子ども・子育て支援事業計画を策定いたします。

発達への気になる子の支援につきましては、こども発達支援センターの機能整備に向けて新たな相談窓口を設け、適切な機関への移行支援をおこなうとともに、療育支援事業「きらきら」および児童発達支援事業所「つくし園」において、親子の愛着形成やコミュニケーション能力の発達などの促進に取り組んでまいります。

ひとり親家庭の支援につきましては、生活の安定および経済的自立に向け、就職に結びつく資格取得等を支援するとともに、認可外保育施設および放課後児童クラブの利用料の負担軽減に取り組んでまいります。

地域における子育て支援につきましては、ファミリー・サポート・センターにおいて、育児相互援助などの支援をおこなうとともに、つどいの広場の充実を

図り、子育てしやすい環境づくりに取り組んでまいります。

母子保健の推進につきましては、新たに産婦健診および産後ケア事業を実施し、産後うつや育児不安などの早期発見・早期支援に努めるとともに、子育て世代包括支援センター「結ぼうと」において、妊産婦および乳幼児の全数把握や支援プランの策定など、切れ目のない支援に取り組んでまいります。

また、若年妊産婦の支援につきましては、社会からの孤立化を防ぎ、安全・安心な環境での出産等を支援するとともに、生活指導や就学支援などをおこなってまいります。

こども医療費助成につきましては、こどもの健やかな成長および子育て世代の医療費負担の軽減を図るため、中学校卒業までの入院医療費および小学校卒業までの通院医療費を助成し、未就学児については現物給付をおこなってまいります。

待機児童の解消につきましては、私立保育所の施設整備を支援し、定員数の拡大に取り組んでまいります。

また、保育人材の確保に向け、潜在保育士の復職応援や保育士試験対策講座をおこなうとともに、保育士の正規雇用化や年休・休憩取得を支援し、働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。

公立保育所の整備につきましては、泡瀬保育所の供用を開始するとともに、知花保育所の建

替えにかかると基本実施設計をおこないます。

認可外保育施設への支援につきましては、入所する児童の健全な発育および安全が確保されるよう、給食費などの運営費および施設改修費を支援するとともに、職員の資質向上の促進など、保育環境の充実を図ってまいります。

児童館につきましては、(仮称)美里中学校区児童館の整備に向け取り組んでまいります。

こどもの居場所づくりにつきましては、居場所を必要とするこどもの状況把握に努めるとともに、食事の提供や学習支援等をおこなう自治会および運営団体を支援してまいります。

これまでの支援を通して、特に手厚い専門的支援を必要とするこどもおよび保護者を支援する居場所として、新たに「拠点型こどもの居場所」を設置し、生活支援やキャリア形成等の支援をおこなってまいります。

放課後児童クラブにつきましては、民設放課後児童クラブの支援をはじめ、(仮称)美東小学校内公設放課後児童クラブの供用を開始するとともに、(仮称)高原小学校内公設放課後児童クラブおよび(仮称)越来小学校内公設放課後児童クラブの建築工事に着手いたします。

公立幼稚園の給食につきましては、新たに高原幼稚園、諸見幼稚園および北美幼稚園において給食を開始いたします。

また、越来幼稚園、コザ幼

稚園、美里幼稚園および美原幼稚園の配膳室実施設計をおこないます。

学力の向上につきましては、児童生徒一人ひとりに応じた学習指導の充実を図るため、小学校へ学習支援員等を配置するとともに、中学校において放課後学習支援教室を実施してまいります。

また、学習意欲の向上を図るため、中学生の検定試験受験料の助成や科学に関する出前講座等をおこなってまいります。

情報教育の充実につきましては、ICTを活用した教育活動を推進するため、教育情報化推進計画を改定いたします。

国際理解教育の充実につきましては、国際化に対応できる人材を育成するため、小中学校へ外国語指導助手を配置するとともに、市内中学生を対象にサマーイングリッシュスクールをおこなってまいります。

また、中学生海外短期ホームステイにつきましては、新たに派遣対象者を拡充して実施いたします。

特別な支援が必要な児童生徒につきましては、障がいの有無にかかわらず、ともに学ぶことができるよう、特別支援教育補助者等の配置や合理的配慮支援コーディネーターによる巡回訪問など、一人ひとりの状況に応じた学習支援や教育相談に取り組んでまいります。

外国籍の児童生徒につきましては、学校生活に適應できるよ

う、日本語指導員を配置し、日本語指導や教育相談等をおこなってまいります。

教育相談の充実につきましては、困り感のある児童生徒の課題解決に向け、小学校においてスクールカウンセラーによる児童・保護者・教職員への相談支援をおこなうとともに、中学校において心の教室相談員による生徒の悩み相談や学校支援教育補助者による学習支援などをおこなってまいります。

また、情緒的な要因により不登校になっている児童生徒につきましては、学校復帰に向けた支援をおこなうため、適応指導教室「すだち」等において、学習支援や教育相談を実施してまいります。

大学等への進学促進につきましては、奨学金制度の実施や民間企業との連携をすすめる沖繩市育英会の活動を支援するなど、修学にかかる経済的負担軽減に取り組んでまいります。

不登校児童生徒の支援および教員の質の向上に取り組む教育研究所につきましては、旧教育研究所の解体工事をおこなうとともに、今後のあり方について調査研究いたします。

学校給食につきましては、老朽化した第2調理場の改築に向け基本実施設計等に取り組むとともに、安全・安心な給食を提供するため、食物アレルギー対応および調理機器の更新等をおこないます。

また、多子世帯の経済的負担

の軽減を図るため、引き続き同一世帯の3人目以降の児童生徒に対する学校給食費を助成してまいります。

児童生徒の文化・スポーツ活動の促進につきましては、県外大会派遣の支援対象を拡充するとともに、東海市および阿智村とスポーツ交流をおこないます。

また、全国高等学校総合体育大会や沖縄市高等学校野球県外招待交流試合を開催いたします。

学校教育施設の整備につきましては、安慶田幼稚園の園舎新増改築工事および島袋幼稚園・美東幼稚園の新増改築に向けた基本実施設計に取り組むとともに、美原小学校の新増築に向けた実施設計、室川小学校の屋外運動場の改修工事、安慶田小学校のプール改築工事、美東小学校・越来小学校の校舎新増改築工事や宮里中学校の校舎新増改築に向けた基本計画の策定等をおこないます。

沖縄こどもの国につきましては、魅力的な施設整備に向け、クマ舎周辺の整備に取り組むとともに、戦略的なマーケティングを推進し、内外からの誘客を図ってまいります。

また、施設区域の拡張に向け、用地鑑定等に取り組んでまいります。

青少年の健全育成につきましては、青少年指導員による巡回指導や青少年教育相談指導員による相談支援を実施してまいります。

また、若者相談窓口において、

社会生活を送ることが困難な若者の社会復帰に向けた支援に取り組んでまいります。

次に「心がふれあい 安心の輪でつながるまち」です。

人権教育および人権啓発の推進につきましては、人権講演会を開催するとともに、人権教室や人権困りごと相談所の開設を支援してまいります。

男女共同参画社会づくりの推進につきましては、すべての人が個性および能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、啓発紙「きらめき」の発行やパネル展の開催などをおとして、普及・啓発を図ってまいります。

高齢者の福祉につきましては、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域型地域包括支援センターにおいて、高齢者や家族の相談支援に取り組むとともに、生活支援コーディネーターを配置し、地域で高齢者を支える体制づくりを取り組んでまいります。

また、住民主体による介護予防の活動を支援するため、新たに介護予防ポイント制度を導入いたします。

認知症高齢者等の支援につきましては、新たに地域型地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の早期発見・支援の体制づくりに取り組むとともに、金銭管理等に関する相談支援や成年後見制度の普及を促進してまいります。

福祉コミュニティにつきましては

は、自治会を単位とした小地域における福祉ネットワーク形成の充実を図り、民生委員児童委員の活動を支援してまいります。

障がい者の福祉につきましては、障がい者が地域で安心して生活し、必要なときに適切な支援が受けられるよう、障がい者基幹相談支援センターを中心に、関係事業所との連携・調整を図りながら、地域生活支援拠点の整備に向けた取り組みをすすめてまいります。

市民の健康増進につきましては、ウォーキングクラブやおきおき健康ポイント事業、食育に関する料理教室を開催するなど、市民の意識づけ、動機づけを図ってまいります。

また、市民が楽しみながら健康づくりに取り組んでもらえるよう、新たにスマートフォンを活用した試行事業を実施いたします。

生活習慣病対策につきましては、特定健康診査未受診者への受診勧奨および特定保健指導実施率の向上を図るとともに、生活習慣病の発症・重症化予防に向け、CKD(慢性腎臓病)登録医数の増加を図ってまいります。

予防接種につきましては、新たに65歳から100歳まで5歳ごとの市民を対象に、定期の肺炎球菌ワクチン接種を無料化するとともに、引き続き高齢者インフルエンザの定期ワクチン接種を自己負担なく受けられるよう取り組んでまいります。

また、乳幼児等の定期予防接種の勧奨に引き続き取り組んでまいります。

国民健康保険事業につきましては、収納率の向上を図るため、保険料を納付しやすい環境を整えるとともに、医療費の適正化に向けジェネリック医薬品の利用促進に取り組んでまいります。

就労支援につきましては、子育て世代や障がい者等に対する個別相談や定着支援等を実施するとともに、就労支援講座等の開催により、若年者の就業意識の向上に取り組んでまいります。

後期高齢者医療につきましては、脳ドック費用、はり・きゅう・あん摩マッサージ施術費用および葬祭費を助成してまいります。

生活困窮者の自立支援につきましては、沖縄市就職・生活支援パートナーサポートセンターにおいて、個々の状態に沿った支援計画を作成し、就労支援や住居の確保など、生活保護受給に至る前段階での自立支援に取り組むとともに、中学生の高校進学に向け、個々のレベルに応じた学習支援を実施してまいります。

また、生活保護につきましては、要保護者の状況に応じた適正な保護の実施に取り組んでまいります。

消費税率引き上げへの対応につきましても、地域における消費を喚起するとともに、市民生活への影響を緩和するため、低所得者および3歳未満の子がいる世帯を対象にプレミアム付商

品券を発行・販売いたします。

次に「人と資源を活かし 産業の力づくり成長を支えるまち」です。

観光の振興につきましては、観光ポータルサイト「K O Z A W E B」をはじめ、さまざまなメディア、SNSの活用やイベントの開催等により、本市の観光情報を効果的に発信することで、「沖縄市」の知名度の向上に取り組むとともに、修学旅行や広域連携によるクルーズ船の誘致など、内外からの観光誘客をおこなってまいります。

また、本市の観光施策を考える上での課題把握や事業効果分析の基礎資料とするため、観光に関する実態調査をおこないます。

沖縄アリーナの整備につきましては、引き続き建設工事をおこなうとともに、指定管理者を選定し、大型イベントの誘致など供用開始に向けた準備をすすめてまいります。

(仮称)沖縄サーキットの整備につきましては、モータースポーツの認知度向上に向け、引き続きコザモーターフェスティバルを開催するとともに、本格的なサーキット建設の実現に向けた段階的な取り組みとして、(仮称)モータースポーツ多目的広場の整備をすすめてまいります。

エイサーのまちの推進につきましては、エイサー文化の継承発展に向け、沖縄全島エイサーまつりをはじめ、エイサーナイ

トや地域のエイサーまつりの開催およびエイサー団体の県外派遣を支援してまいります。

また、県内外エイサー団体とのネットワーク構築に取り組みとともに、エイサー文化の発信拠点となるエイサー会館の展示内容や情報発信の充実を図ってまいります。

スポーツコンベンションシティの推進につきましては、本市で春季キャンプをおこなっている広島東洋カープ、本市をホームタウンとするFC琉球および琉球ゴールデンキングス、サブホームタウンとするパナソニック・パンサーズの活動を支援するため、公式戦開催時の環境整備や市内の応援機運醸成を図るイベントの開催等をおこなうとともに、スポーツ合宿の誘致や大会開催の支援に取り組んでまいります。

また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、オリンピック・パラリンピアンによるスポーツ教室などを開催し、受け入れに向けた機運醸成をすすめるとともに、ホストタウン活動をおおして継続的な交流に取り組めます。

音楽によるまちづくりの推進につきましては、音楽のまち沖繩市のブランド力向上を図るため、音楽月間を開催するとともに、多彩な音楽イベントへの支援およびミュージックタウン音市場における音楽による賑わい創出や人材育成等に取り組んでまいります。

また、音楽産業の可能性を調

査する業務に取り組むとともに、沖繩市音楽資料館「おんがく村」において、本市の豊富な音楽資料を整理収集し、常設展示および企画展を開催してまいります。

中心市街地につきましては、中心市街地における戸建や共同住宅など新たな住宅整備にかかる除却費用を支援し、定住を促進してまいります。

商店街の活性化につきましては、商店街等の基礎調査を実施するとともに、店舗改修および近隣駐車場の利用を支援し、商店街の賑わいおよび魅力向上を図ってまいります。

また、銀天街の活性化に向け、商業者や周辺住民等の意見聴取をおこないます。

創業支援につきましては、創業・起業を志す方々の相談に対応するワンストップ窓口を設置するとともに、創業セミナー等の開催によりスタートアップを支援してまいります。

また、プログラミングスクール等の実施によるICT人材の育成や人的ネットワークの構築に向け取り組んでまいります。

企業誘致の推進につきましては、情報関連産業や宿泊施設等、本市の産業振興に寄与する業種を中心に、関係機関と連携し誘致活動に取り組むとともに、沖繩市雇用促進等施設「BCコザ」や本市IT施設等への企業誘致をすすめてまいります。

工芸によるまちづくりの推進につきましては、国の伝統的工

芸品である知花花織の担い手育成や沖繩市工芸フェアの開催による各種工芸の振興を支援してまいります。

ものづくり産業の振興につきましては、沖繩市産業まつりの開催を支援し、生産者の意欲の高揚および市民の市産品に対する意識の啓発を図ってまいります。

中城湾港新港地区につきましては、物流の促進や定期航路の開設に向け、関係機関と連携し取り組んでまいります。

農業の振興につきましては、地域農業の中心となる担い手に対する支援や遊休地の有効利用を促進するとともに、農民研修センター周辺の活性化に向け取り組んでまいります。

畜産業の振興につきましては、農家相互の交流や技術提供等の促進を図るため、畜産共進会を開催してまいります。

また、畜産環境の保全に向け、悪臭や病害虫の発生抑制および堆肥化設備の整備を支援してまいります。

水産業の振興につきましては、漁家経営の安定化に向け、浮魚礁の設置や漁船装備品の近代化を支援してまいります。

また、稚貝・稚魚の種苗放流を支援することにより、水産資源の回復を促進してまいります。

次に「地球にやさしく安全で安心な暮らしができるまち」です。環境にやさしいまちづくりに

つきましては、ごみの減量化および資源化を推進するため、新たに草木類の分別回収を実施してまいります。

防災対策につきましては、総合的かつ計画的な防災行政の推進を図るため、地域防災計画の見直しをおこないます。

また、地域の防災力向上を図るため、与儀地区の里道を活用した緊急避難通路を整備するとともに、自主防災組織の結成促進および活動支援に取り組みます。

消防・救急体制につきましては、市民の安全・安心を確保するため、高規格救急自動車を更新いたします。

また、コンビニエンスストアへのAEDの設置拡充や応急手当講習会を開催し、市民の自主救護能力向上に取り組んでまいります。

防犯対策につきましては、夜間における市民の安全を確保するため、保安灯の新設・LED化および台帳データをシステム化するともに、自治会が負担する保安灯電気料金を支援し、防犯環境づくりを推進してまいります。

消費者行政につきましては、消費者トラブルの未然防止に向け、消費者相談をおこなうとともに、市民の意識啓発および消費者教育を推進するため、消費者月間パネル展や出前講座などを継続的に実施いたします。

次に「うるおいある 快適な空間を将来につなぐまち」です。

中の町地区土地区画整理事業につきましては、仮換地指定に向け換地設計を実施し、良好な市街地の形成を促進してまいります。

また、中の町地区を含む胡屋十字路周辺において、既存ストックおよび地域資源を活かしたりノベーションまちづくりの推進に取り組んでまいります。

安慶田地区土地区画整理事業につきましては、物件移転補償や道路整備工事等をすすめる、良好な住環境の創出によるまちなか居住を促進してまいります。

国道330号沿線につきましては、交通渋滞の解消を図るため、国と連携し国道の拡幅整備を促進してまいります。

また、残地の活用を担う民間活力の導入に向け取り組んでまいります。

美里第二土地区画整理事業につきましては、物件移転補償や区画道路工事等を実施し、安全で快適な市街地の形成および宅地の利用価値の向上を図ってまいります。

キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区につきましては、返還後の円滑な土地利用を見え、公有地確保のため先行取得に取り組んでまいります。

上水道事業につきましては、配水管等の水道施設の耐震化を推進し、災害に強い施設の整備に取り組んでまいります。

下水道事業につきましては、快適で衛生的な生活環境の促進および公共用水域を保全するた

め、大里地区および山里・久保田地区の汚水整備を実施するとともに、東部海浜汚水幹線の実施設計をおこないます。

また、未接続世帯に対し公共下水道への接続を促進するとともに、下水道施設全体を計画的かつ効率的に管理するため、ストックマネジメント計画の策定に向け取り組んでまいります。

浸水対策につきましては、松本地区における雨水排水施設の整備や雨水管理総合計画の策定をおこなうなど、浸水被害の軽減を図ってまいります。

また、適正な維持管理および地域における健全な土地利用の促進を図るため、水路の境界確定復元測量をおこなってまいります。

市営住宅の整備につきましては、多様な住居の供給に向け、泡瀬市営住宅の第1期外構工事や第2期工事にかかる実施設計をおこなうとともに、美里市営住宅の基本設計を実施いたします。

空き家対策につきましては、安全・安心な住生活の促進に向け、管理が適切におこなわれていない空き家の対策計画を策定いたします。

また、住環境の向上を促進するため、市民が居住する住宅のリフォームを支援するとともに、新たに通学路等におけるブロック塀の撤去などを支援してまいります。

民間建築物におけるアスベスト対策につきましては、建物の

吹付アスベストによる健康被害を防止し、健康で安全な生活が確保できるよう、新たに民間建築物アスベスト台帳を整備し、アスベストの除去を促進いたします。

東部海浜開発地区につきましては、ビーチフロント観光拠点の創出を含め、土地利用のあり方について取り組むとともに、PRイベントによる事業の周知を図ってまいります。

また、企業誘致を推進するため、企業ヒアリングの実施や企業誘致PR動画を制作するとともに、東部大花火を開催いたします。

緑化推進につきましては、市民の緑化意識の高揚および緑の創出を図るため、花いっぱい推進運動をおこなうとともに、新たに市道こどもの国線にハイビスカスを植樹したプランターを設置し、緑と花あふれるガーデンシティーに向け取り組んでまいります。

公園整備につきましては、地域に親しまれ、誰もが利用しやすい憩いの場を目ざし、美里第五公園および海中道路跡都市緑地の整備工事を実施いたします。

また、(仮称)比屋根公園および(仮称)古謝公園の整備に向け調査等をおこなうとともに、防災機能を有する公園施設の計画を策定いたします。

市北部地域の道路および公園の整備につきましては、池原公園再整備の第2期工事および馬場都市緑地園路整備工事をおこ

なうとともに、安全で円滑な道路交通を確保するため、登川4号線および登川38号線の整備に向け取り組んでまいります。

公共交通につきましては、循環バスの中部ルートおよび西部ルートの拡充をおこなうとともに、北部および東部地域への公共交通の導入に向けた取り組みをすすめてまいります。

都市の健全な発展等を目的とする都市計画につきましては、その基本方針である沖繩市都市計画マスタープランの改定に取り組んでまいります。

道路整備につきましては、諸見里山里線、諸見里桃原線およびセンター中央通り線の物件移転補償等に取り組むとともに、東南植物楽園線や安慶田中線等の道路改良工事等に取り組んでまいります。

道路の適正な維持管理につきましては、里道の境界確定復元測量を実施するとともに、照屋1号線道路占用物である銀天街アーケードの解体工事にかかる実施設計をおこないます。

以上、平成31年度の主な施策の概要を申し上げます。

これらの施策をはじめとする諸事業を推進するために、平成31年度の予算編成にあたっては、一般会計において812億600万円、特別会計において300億9853万5千円、企業会計において45億6717万7千円の規模となっております。

我が国の経済は、長期にわたる穏やかな景気回復が続いており、雇用・所得環境の改善などが進んでいるとされております。一方、国の財政は依然として厳しい状況にあり、社会保障の安定財源の確保と財政健全化に向けて、消費税率の引き上げをおこなうとしております。

本市の財政状況につきましては、歳入において、市税が増加傾向にあるものの、歳出では、福祉や医療等の義務的経費が毎年増加するなど、厳しい財政見通しとなっております。このような中、時代や市民ニーズに即した行政サービスのあり方について検証を重ねながら、最小の経費で最大の効果をあげていくことが重要となります。

効率的で利便性の高い行政システムの構築に向け、情報通信技術(ICT)による事務の効率化や業務のアウトソーシングなど、さらなる民間能力の活用をすすめてまいります。

公の施設の指定管理者につきましては、多様化する市民ニーズに効果的・効率的に対応する民間事業者等を選定し、なかでも、沖縄アリーナにつきましては、プロフィットセンターへの転換を目ざしてまいります。

下水道事業につきましては、経営の健全化とさらなる透明性の確保に向けて地方公営企業法を適用するとともに、2020年4月の上下水道事業組織統合に取り組んでまいります。

市役所は市民へのサービス産

業という認識のもと、市民の利便性の向上を図るため、昼食時間帯の窓口業務を全庁で本格実施するとともに、市民の目線に立った施策の展開の一つとして、変化する社会情勢の対応やスポーツと観光を融合した取り組みに向け、柔軟で機能的な組織づくりをおこなってまいります。

職員力や組織力の向上につきましては、一人ひとりの持つ能力や組織マネジメント力を高めるため、職員研修や人事評価などをおこなうとともに、非常勤等職員の任用根拠の明確化に向け、新たに会計年度任用職員制度の導入をすすめてまいります。

時代の潮流を見すえた新たなまちづくりの指針として、2021年度からスタートする第5次沖繩市総合計画の策定に向け取り組んでまいります。

私は、市制施行の節目を迎え、このまちを創り上げてきた先人たちへ敬意と感謝を表すとともに、本市の輝かしい平成の次の時代を市民の皆さまと力強く、そして着実に歩んでまいります。

市民の皆さま並びに議員の皆さまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

平成31年2月19日

沖繩市長 桑江朝千夫



▲ひしめくランナー



走る人、応援する人、

支える人、誰もが主人公

2019おきなわマラソン

第27回2019おきなわマラソンが、2月17日、県総合運動公園を発着点に開催された。開会セレモニーで、桑江市長は「ランナーの皆さんは、地域ごとに趣向を凝らした沿道の応援を楽しみながら、日頃の練習の成果を発揮してほしい」と激励の言葉を送った。今大会では、フルマラソンに1万430人が出走し、8463人が完走（完走率81・14%）、10kmロードレースには、2721人が出走し、2392人が完走（完走率87・91%）した。

己と戦うランナー達を鼓舞しようと、市民や地元企業のボランティア等が、沿道から水やスポンジ、黒糖等を渡しながら、熱いエールと大きな拍手を送った。

同時開催された「第6回ちゅーぶクワッチーフエスタ」では、中部9市町村自慢の飲食店の屋台が一堂に会した。その他にも、各市町村の特産品のブース、ランナーの酷使した足を癒すマッサージコーナー等があり、会場は大きな賑わいを見せた。



▲ランナーに送られる可愛い声援



▲アップダウンもなんのその



▲輝く笑顔でゴールを飾る



▲ゴール付近でハイタッチ



沖縄市ランナーベスト10(フルマラソン)					
大会順位	男子		女子		完走タイム
	氏名	完走タイム	氏名	完走タイム	
1	23 高嶺 博文	2:45:58	488 仲井間ちひろ		3:42:55
2	29 波平 昌司	2:49:56	691 松田 優子		3:52:11
3	52 仲宗根良真	2:56:32	727 百合みのり		3:53:14
4	56 下地 晃太	2:56:57	853 大嶺寿美子		3:57:16
5	93 勢理客賢一	3:05:16	1082 田里奈津子		4:06:45
6	115 嘉陽 宗寿	3:09:18	1582 平沢 裕美		4:24:07
7	116 喜友名俊二	3:09:28	1591 山根 直美		4:24:17
8	125 仲嶺 和樹	3:10:19	1694 山里比奈子		4:27:35
9	127 喜舎場亮太	3:10:34	1695 国吉 春香		4:27:40
10	134 榑 佑太	3:11:26	1754 松島 美咲		4:29:25

狙うは悲願の日本一！巻き起こせ赤ヘル旋風！

広島東洋カープ春季キャンプ歓迎式

広島東洋カープの春季沖縄キャンプが、2月15日から26日まで行われた。沖縄入りした13日には、那覇空港で歓迎式が行われ、桑江市長をはじめ、広島東洋カープ沖縄協力会の関係者やファン等が、盛大に選手等を出迎えた。

沖縄市でのキャンプ開始の15日には、歓迎と激励を込めて、コザ運動公園の沖縄市グリーンフィールド内で球場歓迎式を開催し、ミスハイビスカスの3人が、緒方孝市監督等へ花束等を贈呈した。

桑江市長は「暖かい沖縄でトレーニングに励み、2019シーズンもカープらしい家族のようなチームワーク



▲那覇空港での歓迎セレモニー

を発揮してほしい。今年も市民一丸となって、広島東洋カープを応援する。35年ぶりの日本一を勝ち取るよう、心より祈念している」と歓迎の言葉を送った。

緒方監督は「今年は、今よりもさらにチーム一丸となり練習に励み、セ・リーグ4連覇日本一を目指し頑張る。楽しみにして欲しい。例年同様にご声援よろしくお願います」と熱い思いを語った。

広島東洋カープの2019年のキャッチフレーズは『水金地火木ドットテンカープ』。リーグ4連覇、35年ぶりの日本一を目指す広島東洋カープを皆で応援しましょう！



▲歓迎会で決意を述べる緒方監督

技で魅せ、夢を見せた

沖縄市高等学校野球県外招待交流試合

県外強豪校との交流試合を通して、少年野球等で活躍することも達し、夢と希望を与え、人材育成に繋げていくことを目的に、平成30年度沖縄市高等学校野球県外招待交流試合が、3月9日と10日にコザしんきんスタジアムで開催された。今年は、横浜高等学校を迎えて行われ、9日には美里工業高等学校と球陽高等学校、10日には美来工科高等学校とコザ高等学校と対戦し、4試合とも横浜高等学校が勝利を収めた。



▲強豪横浜高等学校野球部

交流と親睦の輪を広げよう

第19回新春ソフトバレーボール沖縄市大会

新春ソフトバレーボール沖縄市大会（沖縄市ソフトバレーボール連盟主催）が、2月24日に市体育館で開催された。

小学生低学年の部から60歳以上の部など幅広い層の9つのチーム編成に分かれ、市内外から57チームが出場。選手は熱戦を繰り広げながらも、楽しく交流と親睦の輪を広げていた。

大会は、生涯スポーツの一環としてソフトバレーボールを楽しみ、普及・発展をめざすこと等を目的で行われている。



あこがれの選手と触れ合う

キングスファン交流会

琉球ゴールデンキングスファン交流会が、2月24日にエイサー会館で開催された。交流会は、地域の活性化や「スポーツコンベンションシティ沖縄市」のイメージ定着に向けた取り組みで、応募した47人のファンが参加し、琉球ゴールデンキングスの金城茂之選手やアイラ・ブラウン選手と一緒にエイサー会館の見学、クラフト締太鼓作り、エイサー体験を行った。

また、懇親タイムとしてプレゼント抽選会やサイン会、記念撮影もあり、参加したファンは、あこがれの選手を前に交流を楽しんでいた。



花と動物の空間に笑顔

沖縄こどもの国花まつり2019

10回目の開催となる沖縄こどもの国花まつりが、2月27日にスタートした。

10周年を祝うパースデーケーキ型や動物をかたどったフラワータワー、龍の地上絵など、色鮮やかな花と動物を用いた10の空間が演出された。

絵本の世界のような風景の中でこどもたちの写真を撮影する家族連れの姿も多く見られ、沖縄の短い春を感じながら、約4万5千株の花々を楽しんでいた。

花まつりは、4月7日まで開催される。



今を見つめ、未来を創る

沖縄市こども議会議員任命式

第6回沖縄市こども議会議員の任命式が2月24日、市役所で行われ、市内の中学校から選ばれた生徒達に、桑江市長から任命状と議員バッジが授与された。

こども議会は、中学生にまちづくりに参画してもらおうと開催しているもので、定数は市議会議員と同じ30人。8月に開催する本会議では、自ら見つけた今の沖縄市の課題に対する提案等を発表する。



響き渡るドラマチックな歌声

沖縄市ジュニア合唱団定期演奏会

沖縄市ジュニア合唱団の第10回定期演奏会が、2月17日、市民小劇場あしびなーで開催された。

こども達の独唱や合唱のほか、こども達が動物園の園長やぞう使いの娘、軍人等の役になりきり歌う感動の合唱劇「ぞうれっしやがやってきた」も行われた。

訪れた保護者等は、こども達の澄んだ歌声に惜しめない拍手を送った。



飾りじゃないのよ食用菊

J Aおきなわから学校給食に食用菊提供

J Aおきなわコザ支店から、市内の全小中学校及び給食を実施している幼稚園に、本市が拠点産地となっている食用菊が提供され、給食に使用された。3月4日には、コザ小学校の4年2組に生産農家等が訪れ、食用菊入りの和え物を生徒と一緒に味わった。

生徒からは「花の良い匂いがする」「薬みたくない味がする」等の感想が聞かれた。



これが沖縄市 これぞちゃんぶる文化

沖縄市国際交流フェスティバル

第29回沖縄市国際交流フェスティバルが、2月24日、市民会館中ホール等で開催された。

入口では姉妹都市の愛知県東海市の東海市国際交流協会が、トマトジャム等を振舞った。外では各国の料理の屋台が並び、訪れた市民等は各国自慢の料理に舌鼓を打ちながら、舞台で行われた各国のダンスを鑑賞した。



エイサー会館の今後の在り方とは

開館1周年記念 エイサー会館シンポジウム

エイサー会館の開館1周年記念として、3月10日、エイサー会館シンポジウムを開催した。

第一部では、1970年代に撮影されたと思われる貴重な映像を上映し、第二部では、これまでの取り組みの説明や今後エイサー会館に求められる役割、可能性について、各関係者の視点からパネルディスカッションが行われた。



大きく成長した最上交流

広域交流事業事後学習会

平成30年度広域交流事業として、1月15日から18日までの間、山形県最上広域に中部広域圏から66人の小学5年生の生徒が派遣された。その事後学習会が、3月7日、保護者や先生等が見守る中、沖縄市武道館で行われた。

生徒達は一人ひとり、交流事業を振り返り、最上から帰ってきて成長したことなどを発表した。



▲最上で撮った写真を交換し合う生徒達

文学作品を聴いて想像しよう

大人のための舞台朗読

大人のための舞台朗読が、3月2日に市立図書館で開催された。

沖縄可否の会所属の赤嶺直美さんが「少年の悲哀」作・国木田独歩を、花城千恵子さんが「片葉の芦」作・宮部みゆきを朗読した。

巧みな朗読に、53人の参加者は物語の世界へと引き込まれ、本の世界を満喫した。



沖縄こどもの国を散策しよう

体験型動画でレク活動

市が配信している、動物園では日本初となる沖縄こどもの国体験型動画を活用したレク活動が、3月12日に沖縄中部療育医療センターで行われた。

動画は、ストーリーを選択すると園内の各スポットの画像が現れるもので、沖縄こどもの国に来園することが難しい方でもパソコン等を通して散策することができる。



就労支援の取組紹介

沖縄市就労支援事業

沖縄市では、失業率の改善を図るため、一人ひとりに寄り添った、きめ細やかな就労支援を実施しております。

昨年度も、若年者や子育て世代、障がい者等を対象とした就労相談のほか、就業中の方に対する職場の定着支援、職場体験、合同企業説明会、職業体験イベントなど、対象者のニーズに応じた様々な支援を実施いたしました。多くの方にご利用、ご参加いただき、「モチベーションが上がった」、「自信を持って面接に挑むことができた」、「自信を持てた」、「お声をいただいております」。

本市における失業率の改善や、人材不足の改善等に向けて、求職者や企業等への支援を引き続き行ってまいります。

自分に合った仕事がわからない、何から行動していいかわからない、履歴書の書き方や面接への不安等の就職前の悩みや、就職したものの、職場の間関係等のストレスが多い、労働条件が合わないなど、就労に関する様々な悩みを抱えている方がいらっしゃるかと思えます。ささいなことでも構いません。お気軽にご相談ください。

今後の各種イベント等も、広報おきなわ、ホームページ等でお知らせしてまいります。

ぜひ、「ご利用」、「参加ください」

【就労相談窓口】

街の就活スポット ジョブカフェ

沖縄市中央3-15-5 2F

TEL 098-938-6511

月～金 8時30分～17時30分

第2・4土曜日 8時30分～17時30分

(キャリアの保健室 ※就業中の方の相談)

【ホームページ】

<http://www.cafe-jobjob.or.jp/index.php>



「もったいない」から生まれる「ありがとう」

フードバンク食料贈呈式

ひとり一品運動のお年賀企画で市内37自治会から集まった810kgの食料品とランドセル等の贈呈式が、3月1日、市社会福祉センターで行われ、ももやま子ども食堂、学習支援ひろば「くじら寺子屋」、一般社団法人子どもフードバンクKFB、夢空間たんぼぼ、こども相談・健康課に寄付された。また社会福祉法人の公益的な取り組みとして行われたフードバンクの贈呈式が、沖縄市社会福祉協議会を通して行われた。

特別養護老人ホーム知花の里の職員や入居者の家族等から集まった約50kgの食料品とベビー用品が、2月12日、一般社団法人子どもフードバンクKFBに寄付された。2月14日には、白鳥保育園の職員や保護者等から集まった70kgの食料品がNPO法人こころひまわりに、2kgのベビー用品がNPO法人こども



▲寄付者：市内37自治会



▲寄付者：特別養護老人ホーム知花の里



▲寄付者：白鳥保育園

地域貢献への思いを込めて

キングラン沖縄株式会社から寄付金贈呈

キングラン沖縄株式会社の大田至代表取締役が、3月11日に市役所を訪れ、沖縄市育英会、社会福祉法人国際福祉会 美さと児童園、沖縄市社会福祉協議会への寄付金贈呈式を行った。

「これからも地域社会と地域福祉に貢献していくことを約束する」と地域貢献への思いを力強く話す大田代表取締役に対し、各代表からお礼の言葉が伝えられた。



こども達に希望を

株式会社上雅装工から寄付金贈呈

株式会社上雅装工の上地雅俊代表取締役社長等が3月8日に市役所を訪れ、NPO法人こども家庭リソースセンター沖縄と沖縄母子寡婦福祉会へランドセルを購入するために活用していただきたいと寄付金贈呈式を行った。

上地代表取締役社長は「こども達に希望を与えたい。今後も、沖縄市に貢献していきたい」とあいさつした。



新年度のスタートと共に「ウォーキング」始めませんか？

4月になり新年度がスタートしました。これをきっかけに何か新しいことにチャレンジしたいと考えたそこのアナタ!ぜひ、「ウォーキング」を始めてみてはいかがでしょうか？

数年前に「沖縄県民がいかに歩かないか」を話題にしたテレビCMが頻繁に流れていたほど、沖縄県民は「歩かない」ことで有名です。

それは沖縄市民も同様で、平成29年に実施したアンケート調査によると、半数以上の市民が1日に「30分(約3,000歩)」も歩いていないことが明らかになりました。

一日の平均歩数が8,000歩、そのうち早歩き時間が20

分あると、がんや糖尿病といった生活習慣病の予防に効果があるとする研究結果もあるほどウォーキングは健康に直結しています。

とはいえ、いきなり3,000歩から8,000歩に増やすのは現実的ではないので、まずは「今より10分(約1,000歩)多く歩く」ことから始め、「慣れたらまた10分多く歩く」を繰り返し、ウォーキングを習慣化して健康を手に入れましょう。



市民健康課(内線2242)

転ばぬ先の杖〜悲劇が起こる前に〜

運転免許証自主返納の広報活動に関する覚書締結式

桑江市長と平良英俊沖縄警察署署長により、運転免許証自主返納の広報活動に関する覚書締結式が、2月22日、市役所で行われた。

この覚書は、運転に不安を持つ高齢者等が公共交通機関を利用する際の料金等を優遇することに伴い、運転免許証の返納を促す広報活動を展開し、高齢運転者等の交通事故防止を図ることを目的としている。市では、4月から運転免許証返納者に対し、沖縄市循環バスの料金の優遇措置をとる。



迅速かつ円滑な災害活動につなげる

無人航空機の災害活動等に関する協定書調印式

一般社団法人ドローンスクワッド（小渡玠代表理事）と無人航空機（ドローン等）の災害活動等に関する協定書調印式を、2月15日に市役所で行った。

協定は、無人航空機（ドローン等）の活動により、被害の状況をいち早く映像で把握することにより情報を整理、分析し、優先順位を決め、人命救助等に効率的な資源の配分を行う事を目的としている。調印式後には、市役所前の広場でデモ飛行も行われた。



集結！いきいきシニアの作品

老人クラブ作品展合同開催

老人クラブが日頃から創造している作品を一堂に展示発表・披露し、広く市民に活動への理解を求めることを目的に、「第45回かりゆしシニアクラブ作品展」と「平成30年度沖縄市生がが事業作品展」が、2月23日と24日に、市老人福祉センターよりゆし園で合同開催された。展示された1000点あまりの生け花・手芸品・折紙・盆栽等の作品は、訪れた市民等を魅了した。



防火対策は万全ですか？

春季全国火災予防運動

春季全国火災予防運動の出発式を3月1日に市消防本部で実施した。

消防本部職員をはじめ、沖縄市消防団や女性防火クラブ、幼年消防クラブのぶどうの木保育園のこどもたちが参加。観閲式や消防長訓示、幼年消防クラブによるポンプ操作や消防お神輿が披露されたあと、市民に向けた火災予防啓発の街頭車両パレードも実施した。



平成30年度 全国統一防火標語
『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』

今月の身近な集い処

市内各地の、仲間と集まって楽しく活動している場を紹介していきます。お気軽にお越しください！

今回は、東松本の集会所で活動をしている「活生き教室」を紹介します。

代表者である宮城さんが、健康維持と認知症予防ができるように！地域の方と皆で楽しく運動や脳トレができる場として始めました。

いきいき百歳体操やラジオ体操を週ごとに交互に行い、更に、童謡や唱歌を歌い楽しむ。脳トレは、専用のプリントを使いながら、飽きないように新しいものを用意するなど工夫されています。活動の最後には、茶菓子を食べながら参加者の冗談と笑顔が交わるゆんたく会。

地域に、こんな場所が多くあるとイイですね♪



活動日：月曜日 10時～12時
参加費：300円
場所：松本2-12-12(東松本集会所)
問合せ：介護保険課(内線3143)

沖縄市の給与・定員管理等について

本市職員の給与については、市議会での給与条例、予算審議を通じて明らかにされています。
ここでは、主に市職員の給与の実態について、その概算をお知らせします。

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成30年1月1日現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成28年度の人件費率
平成29年度	141,775人	68,218,261千円	1,278,657千円	7,401,866千円	10.9%	11.1%

(注) 人件費は、特別職に支給される給料・報酬等を含む額です。

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
平成29年度	884人	2,980,216千円	579,965千円	1,158,830千円	4,719,011千円	5,338千円

(注) 1、職員手当には、退職手当を含みません。
2、職員数は、平成29年4月1日現在の人数です。
3、給与費については、再任用職員(短時間勤務)の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況

平成30年4月1日現在

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	297,300円	40.3歳
現業職	307,600円	46.1歳

(4) 職員の初任給の状況

平成30年4月1日現在

区分	初任給	
	大学卒	高校卒
一般行政職	179,200円	147,100円
	144,500円	136,500円
現業職	144,500円	136,500円
	136,500円	-

(注) 採用前に民間企業等の経歴がある場合は、加算されることがあります。

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

平成30年4月1日現在

区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		一般行政職	247,686円	295,285円
現業職	大学卒	213,875円	247,525円	271,260円
	高校卒	202,675円 ^{※1}	-	294,675円 ^{※2}
	中学卒	-	-	-

(注) 1、経験年数とは、通常は採用後の年数を言いますが、採用前に民間企業等の経歴がある場合は、一定の換算方法により加算されています。
2、対象となる職員がない場合は、「ハイフン(-)」とし、3人以下の場合は、個人情報保護の観点から、経験年数に幅を持たせ平均を出しました。
(※1…8年~12年 ※2…18年~22年)

(6) 一般行政職の級別職員数の状況

平成30年4月1日現在

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	次長	次長課長	課長課長補佐	課長補佐係長	係長主任	主事	主事	-
職員数	10人	5人	25人	68人	159人	148人	90人	56人	561人
構成比	1.8%	0.9%	4.5%	12.1%	28.3%	26.4%	16.0%	10.0%	100%
参考 1年前構成比	1.8%	0.9%	4.3%	11.9%	27.0%	25.9%	17.8%	10.4%	100%

(注) 1、沖縄市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2、標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(7) 期末・勤勉手当の状況

平成30年4月1日現在

6月期	2.125月分(1.075月分)
12月期	2.275月分(1.225月分)
計	4.4月分(2.3月分)

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

(8) 退職手当の状況

平成30年4月1日現在

退職手当	区分	自己都合退職	定年・勲奨退職
		勤続20年	19.6695月分
支給率	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度率	47.709月分	47.709月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
退職時の特別昇給		なし	
1人当たり平均支給額(注)		703千円	17,467千円

(注) 退職手当の1人当たりの平均支給額は、平成29年度に退職した職員に支給された平均額です。

(9) 職員手当の状況

平成30年4月1日現在

区分	内容	手当額(月額)		
主要 二 手 当	扶養手当	扶養親族(配偶者、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、60歳以上の父母等)のいる職員に支給されます。	配偶者 6,500円 子 10,000円 父母等 6,500円	※16歳年度初め~22歳年度末の場合加算5,000円
	住居手当	住居を借り受けている職員に支給されます。	最高支給額 27,000円	
	通勤手当	通勤距離が片道2km以上で、バス・自家用車等を利用している職員に支給されます。	【バス】運賃額45,000円までは運賃相当額、45,000円を超える場合は加算措置あり。支給限度額50,000円 【自家用車】距離に応じて2,300円~30,500円	
特殊勤務 手 当	職員全体に占める手当支給職員の割合		32.6%	
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		52,305円	
	手当の種類		18種類	
	代表的な 手当の名称	支給額の多い手当	建築主事手当・固定資産評価員手当・社会福祉業務手当 保育所長手当・副園長手当	
多くの職員に 支給されている手当		消防活動手当・社会福祉業務手当・保育業務従事手当・税務手当		
時間外 勤務手当	(平成29年度決算)支給総額	222,208千円	支給職員1人当たり平均支給年額	257千円
	(平成28年度決算)支給総額	213,918千円	支給職員1人当たり平均支給年額	249千円

(注) 公営企業分は含みません。

(10) 特別職の報酬等の状況

平成30年4月1日現在

区分	給料月額等	期末手当支給割合		
給 料	市長	903,000円	6月期	1.575月分
	副市長	746,000円	12月期	1.725月分
	教育長・水道局長	674,000円	計	3.3月分
報 酬	議長	520,000円	6月期	1.575月分
	副議長	461,000円	12月期	1.725月分
	議員	433,000円	計	3.3月分

(注) 特別職の報酬等については、市内各界の代表者で構成する「特別職報酬等審議会」の意見を聴き、一般職とは別の条例で制定されます。

(11) 部門別職員数の状況

各年4月1日現在(単位:人)

部門	区分	職員数(人)		対前年 増減数
		平成29年	平成30年	
一 般 行 政 部 門	議会	10	9	△1
	総務	175	176	1
	税務	60	61	1
	労働	9	8	△1
	農林水産	19	19	0
	商工	18	17	△1
	土木	74	76	2
	民生	178	183	5
	衛生	42	42	0
	小計	585	591	6
部 特 別 行 政 門	教育	188	187	△1
	消防	111	111	0
	小計	299	298	△1
普通会計 計		884	889	5
会 計 部 門 等	水道	50	50	0
	下水道	18	18	0
	その他	54	54	0
	小計	122	122	0
合 計		1,006	1,011	5

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員を含み、臨時または非常勤職員を除いています。



中の町自治会

老いも若きも心はひとつ

「365日、花も人もいつばいの公民館」と笑顔で語ったのは、中の町自治会の伊禮幸子会長。中の町自治会は、こども会と青年会のエイサー、子育て世代が集まる「つどいの広場」、願寿会（老人会）の古典サークル、舞踊、カラオケ、手作りサークルなどたくさんあるサークルがあり、朝から晩まで幅広い世代の区民等が、絶え間なく訪れる活気にあふれた自治会だ。

伊禮会長は「夜の公民館でブレイクダンスをしていた青年達を集め、青年会を立ち上げ、大きく成長させたことが一番の財産。今後の目標は、会員数が減少傾向にある婦人会を途切れさせないようにすること、自治会加入率の増加。もつと魅力ある自治会活動をアピールしないといけない」と話す。中の町自治会では、今後も「中の町はひとつ」の合言葉のもと、こども会、青年会、婦人会、願寿会等に限らず自治会全員で協力し、役割分担をしながら行事を盛り上げ、地域を盛り上げ、沖繩市を盛り上げていくと意気込んでいる。



▲若者も盛り上げた成年祝いと敬老会

TEL 098-9333-4259

古謝自治会

地域で人材を育成し継承する

古謝自治会（知念信恒会長）は、沖繩市の指定文化財を含む19の文化財が保存されている地域であり、古謝地域の文化や歴史を知ってほしいと、その内の9か所を巡るスタンプラリーを今年実施し、こどもから大人まで100人の参加者が訪れた。

自治会内には、4つの子ども会（コスモス子ども会、豆獅子子ども会、あおぞら子ども会、ひまわり子ども会）が活発的に活動しており、自治会行事を盛り上げている。また、県主催の子ども地域安全マップコンテストに毎年応募しており、平成27年～29年の3年連続優秀賞を受賞している。また、津波対策などの防災活動に力をいれており、知念会長自ら防災士の資格を取

得し、年に2回の避難訓練や啓発活動を行い、津波に耐える自治会を目指している。知念会長は「これまで以上に自治会行事等に取り組むことで、こども会から老人会まで世代間交流を活発にし、区民同士の絆を深めることで人材を育む環境をつくり、次世代の育成や継承に力をいれたい」と話している。



▲古謝の文化や歴史を学んだスタンプラリー（古謝自治会提供）

TEL 098-9388-3911

あなたが避難所を運営することになったら

胡屋自主防災組織防災訓練

大規模な複合災害の発生に備えるために、胡屋自主防災組織による防災訓練が3月10日に胡屋自治公民館で行われた。訓練は、避難所運営をみんなで考える避難所運営机上訓練で、避難所となった学校で、避難者の状況に応じての部屋割りや炊き出し場、仮設トイレの配置など、避難所で起こるさまざまなケースに意見を出し合いながら対応していた。



「ぶじカエル」リボンが味方

交通安全反射リボン贈呈式

新入学児童の交通安全を願い、沖繩地区交通安全協会の宮城好博会長等が、3月5日に市役所を訪れ、「ぶじカエル」リボンを比嘉教育長に寄贈した。

リボンは、車のライト等に反射する糸が折り込まれたもので、ランドセル等に付けることで運転手に歩行中の児童の存在を知らせることができる。

市内の小学校に入学する全児童へ贈られる。





お知らせ

暮らし



10連休中沖縄市役所は閉庁します

天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律（平成30年法律第99号）の施行により、4月27日（土）から5月6日（月）までは休日となり、沖縄市役所は閉庁いたしますので、市民の皆様へご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、市役所以外の本市公共施設につきましては、各公共施設までお問い合わせ下さい。

問合せ／総務課
内線(2342・2343)

10連休中のごみ収集

4月27日（土）から5月6日（月）までの連休中も、通常通り、ごみの収集を行います。

※粗大ごみは5月7日（火）から受付を開始します。

問合せ／環境課 クリーン係
内線(2223・2226)

昼食時間帯の窓口業務を実施しております

平成31年1月から、全庁において昼食時間帯（午後0時～1時）の窓口業務を実施しております。業務によって対応できない場合がございますので、対応可能な業務についての詳細は、各窓口担当課までお問合せください。

問合せ／政策企画課
行政改革担当
内線(2381)

国民年金保険料 学生納付特例制度

平成31年度学生納付特例申請受付が4月1日より始まります。20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合（家族の方の所得は問いません）、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象／学校教育法に規定する大学（院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専

修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等

申請に必要な書類／学生であることを証明する書類（在学証明書の原本又は学生証の写し等）

※学生証の期限にご注意下さい。

※代理人が申請する場合は代理人の身分証明書と本人の印鑑（認印可）も必要です。※代理人が同一世帯でない場合は委任状が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問合せ／市民課 国民年金担当
内線(2131・2133・2134)

2月の消防活動状況

救急出場件数：634件
救急搬送人員：564人
火災出場件数：2件
救助出場件数：3件
救急車の適正利用にご協力をお願いします
問合せ／沖縄市消防本部
警防課
TEL 098-929-0900

平成31年度 高等職業訓練促進給付金等事業

母子家庭の母又は父子家庭の父の資格取得を支援するための制度です。看護師・保育士・理学療法士・作業療法士・美容師・調理師・社会福祉士・歯科衛生士・製菓衛生師などの国家資格取得のために、1年以上の養成機関等で修業する場合の生活費等の負担軽減を図るため、高等職業訓練促進給付金を支給します。

対象／市内に住所を有する母子家庭の母、又は父子家庭の父で次の要件をすべて満たす方

- ①児童扶養手当の支給を受けているか又は、同等の所得水準にあること
- ②養成機関において1年以上修業し、対象資格の取得が見込まれること
- ③仕事、育児、修業の両立が困難であると認められる方
- ④過去に本事業による訓練促進給付金の支給を受けたことがない方
- ⑤本事業と趣旨を同じくする給付を受給していない方

申込締切／4月26日（金）

支給にあたっては事前相談が必要です

現在修学中の方、又は修学を予定している方は、必ず申請前にご相談ください。

※申請後、審査を行い可否決定いたします。

※締切日以降の申し込みについてはご相談下さい（随時相談可能）。

申込・問合せ／こども家庭課
内線(3195・3196)

衆議院沖縄県

第3区選出議員補欠選挙

投票日／4月21日（日） 投票時間／午前7時～午後8時
持参するもの／投票所入場整理券
（無い場合は身分を証明できるもの）

◆期日前投票

場所／市役所 1階 市民ホール
期間／4月10日（水）～20日（土）
時間／午前8時30分～午後8時
持参するもの／投票所入場整理券

◆投票立会人募集

立会日時／4月21日（日） 午前6時45分～午後8時30分
説明会／4月中旬頃予定
報酬額／21,400円（税込） ※変更する場合があります。
応募資格／本市に住所（選挙権）を有する健康な方
※応募多数の場合は抽選
応募方法／応募用紙を持参又は郵送
応募用紙／選挙管理委員会配布（市公式サイトよりダウンロード可能）
応募期限／4月8日（月） ※必着

問合せ／選挙管理委員会事務局
内線(2057)

4月は、固定資産税1期分の納期です。納期限及び口座振替日は5月7日！前日までに残高確認を！！

『ケース連絡票』は更新等の手続きが必要ですよ

消防本部では円滑な救急活動を行うため、在宅医療や医療ケアを有する方の登録制度を実施しています。現在、ケース連絡票に登録されている方は、更新や変更、取り消しなどの手続きが必要です。

※手続きは毎年度必要です。期間内に諸手続きがない場合は、登録取り消しとなりますのでご注意ください。

※土日・祝を除く

提出方法／所定の様式を警防課に直接提出

所定様式／警防課にて配布（消防本部公式サイトからダウンロードできます）

提出・問合せ／沖縄市消防本部 警防課

TEL 098-929-0900

全ての飲食店で消火器の設置が義務化されます

平成30年3月に消防法が改正され、火を使用する設備

または器具を設けた飲食店等では、10月1日以降、建物の面積に関係なく消火器の設置が義務となります。

※既に営業している飲食店も設置対象となります。

消火器の設置場所や本数、免除措置などの詳細はお問い合わせ下さい。

問合せ／沖縄市消防本部 予防課

TEL 098-929-0901

平成31年度 MR2期予防接種

麻しん（はしか）・風しん（三日はしか）の感染予防には、MR（麻しん風しん混合）ワクチンの2回接種が有効です。MR定期予防接種は、1期（1歳児）に1回目、2期（小学校入学前の1年間）に2回目を接種することになっていきます。多くの方が予防接種を受けることで、感染予防の効果が高まります。

※今年度は新たに成人男性を対象とした風しん定期予防接種が始まるため、医療機関の混雑が予想されます。MR2期の対象となっているお子様は、4月から6月の間に接種を済ませましょう。

対象者／平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの児
対象期間／4月1日（月）～翌年3月31日（火）
接種回数／1回

費用／無料（全額公費）

接種場所／指定医療機関（要予約）

問合せ／子ども相談・健康課 予防係

内線（2232・2233）

自治会備品整備に宝くじ助成金を活用

宝くじ社会貢献事業の一環のコミュニティ助成事業を活用し、平成30年度は市内5自治会（住吉・嘉間良・中の町・高原・泡瀬第二）の空調設備、LED照明器具、視聴覚教材類、会議テーブル、OA機器などの備品整備が行われました。

コミュニティ助成事業は住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的としています。

問合せ／市民生活課

自治振興係

内線（2214）



4月から「産婦健康診査」の費用を助成します

産後まもない時期のお母さんの健康状態を確認するために、産科医療機関や助産院で実施される産婦健康診査費の費用を助成します。「産婦健康診査受診票」を持参し、県内の産婦健康診査を受託している医療機関または助産院で受診してください。

対象者／平成31年4月1日以降に出産した産婦
健診受診時期／原則として、産後2週間前後と産後1か月前後の各1回
公費負担額／産婦健康診査1回につき上限5,000円
※上限を超えた額は自己負担になります。また、公費助成の対象となるためには、規定の検査の実施が必要です。

産婦健康診査受診票の交付方法

- ・4月以降に親子健康手帳（母子手帳）の交付を受けた方
子ども相談・健康課窓口で、妊婦健康診査受診票と一緒に交付しています。
 - ・3月31日迄に親子健康手帳の交付を受け、4月以降に出産予定の方
ご自宅へ送付します（4月初旬発送）。
- ※本市への転入後に妊娠届け出を行っていない方、受診票が届いていない方、里帰り出産のため県外でのご利用を希望する方は、お問い合わせください。

問合せ／子ども相談・健康課 母子保健係
内線（2283・2284・2235）

催し



平成31年度沖縄市表彰式典・祝賀会

本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政の振興に寄与し、又は広く市民の模範と認められる行為があつた方々を表彰いたします。

日時／4月5日(金)
午後6時

場所／沖縄市民会館中ホール
入場料／無料

※被表彰者の功績等については、市公式サイトでご確認頂けます。

問合せ／秘書広報課
内線(2410)

おれんじフェア 〜認知症に寄り添う〜

認知症や健康について、コーヒーを飲みながら相談・情報交換をしませんか。

日付／4月27日(土)

場所／医療法人卯の会新垣病院コミュニティホール
(安慶田4-10-3)

参加料／無料

◆認知症カフェ(健康・認知症・地域相談ブース)
時間／正午〜午後4時30分

◆講演会「認知症ってなんだらう?」
講師／堤勇人氏(医療法人卯の会新垣病院 物忘れ外来医師)

時間／午後1時〜1時30分

◆映画「パーソナルソング」
上映会

時間／午後1時30分〜3時
定員／150人(先着順・要申込)

申込・問合せ／医療法人卯の会新垣病院 地域医療相談室

TEL 098-933-2756

第12回JAおきなわ美里支店農協まつり

内容／農産物特売、牛汁・山羊汁販売、黒糖作り実演、琉舞民謡ショー、青年エイサー、保育園児演舞など

日時／4月20日(土)

午前9時30分〜午後6時

4月21日(日)

午前10時〜午後5時

場所／沖縄市農民研修センター広場

問合せ／JAおきなわ美里支店

TEL 098-938-6450

のびひで イラストロビー展

沖縄市に関わる観光ポスターなども数多く制作してきたイラストレーターらの仲地のぶひで氏。その作品展示をとおして、これまでの活躍を紹介いたします。

期間／4月1日(月)〜8日(月)

時間／午前9時〜午後7時

※6日(土)・7日(日)は午後5時まで

※8日(月)は午後3時まで

場所／市役所1階ロビー・ギャラリー

問合せ／観光振興課
内線(3293)

FC琉球 試合日程

会場／タピック県総ひやごんスタジアム
(沖縄県総合運動公園陸上競技場)

vs 柏レイソル

日時／4月7日(日) 試合開始:午後4時

vs FC 町田ゼルビア

日時／4月27日(土) 試合開始:午後7時30分

問合せ／FC琉球 TEL.098-923-0547

公式サイト/<http://fcryukyu.com/>

特別障害者手当・障害児福祉手当の制度

・特別障害者手当(20歳以上の方)

在宅で、著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方が対象です。施設入所または病院等に入院している方は対象になりません。

【申請方法】

医師の診断書・その他書類の添付が必要です。詳しくはお問い合わせください。

●特別障害者(障害児福祉・福祉)手当の額改定のお知らせ

平成31年1月18日付で、平成30年全国消費者物価指数の実績値(対前年比1.0%)が公表されました。

その結果、平成31年4月からの特別障害者手当等の手当額については、0.1%の引上げとなります。

	平成30年4月〜平成31年3月	平成31年度
特別障害者手当	26,940円	27,200円(+260円)
障害児福祉手当(経過的)福祉手当	14,650円	14,790円(+140円)

※注意: 手当受給中の方は、変更(住所・氏名・施設入所・3か月以上の入院・死亡等)が生じた場合は、必ず障がい福祉課に届出てください。届出をせずに受給した場合は、その全額を返還しなければなりません。

申請・問合せ／障がい福祉課 特別障害者手当等担当 内線(3157)

市では、ラジオを通して情報をお届けしています。「ハイサイ沖縄シティ」FMコザ(76.1MHz) 毎週月曜〜金曜日午前9時〜9時10分放送中!!

沖縄市ジュニア オーケストラ 第4回定期演奏会

日時／4月7日(日)
午後2時

場所／沖縄市民会館大ホール

入場料／1000円 中学生以下は無料(要整理券)

ゲスト出演／琉球交響楽団

美東中学校吹奏楽部、沖縄市

ジュニア合唱団

問合せ／沖縄市ジュニア

オーケストラ事務局 (はなし小児科内)

TEL 098-930-5177

募集



平成31年度 沖縄市 中心市街地住宅整備 促進事業

中心市街地内の古い建物を除却し、新たに住宅を建設する方に対し、建物を取り壊す際の費用の一部を補助します(予算に到達次第締切)。

補助率や対象物件、応募書類などの詳細はお問い合わせください。

問合せ／商工振興課
内線(3222)

高齢者元気 パワーアップ教室

軽い運動や介護予防などの講話を行います。

日程／【全24回】5月21日

8月9日 毎週火・金

時間／午後2時～4時

場所／沖縄市社会福祉センター

対象／65歳以上で、医師より運動の制限を受けていない方

定員／15人

参加費／1回100円

※送迎あり(1回200円)

申込方法／介護保険課窓口

(地下2階)にて直接

※お薬手帳と印鑑をご持参のうえ、ご本人がお越しください。

申込期間／4月8日(月)～

19日(金)

申込・問合せ／介護保険課

地域支援担当

(4月1日より課名変更)

内線(3097・3084)

子育てママ向け健康 づくり教室体験版

筋力アップヨガ体験や食事バランスアップ方法(スミージー試飲)などを行います。

日時／4月19日(金)

午前10時～午後0時30分

場所／宮里児童センター

対象／市内在住・在勤の方

定員／15人(先着順)

託児／無料・要予約(満6

か月以上・定員10人程度)

受講料／無料

持ち物／室内シューズ・タオル・飲み物

申込期限／4月17日(水)

午後4時

申込・問合せ／市民健康課

内線(2243)

料理教室

◆親子料理教室

くたまご・牛乳・小麦粉を使わない料理

日時／4月20日(土)

午前10時～正午

場所／沖縄市社会福祉センター

対象／市内在住の6歳から

小学6年生までの児童とその

保護者

定員／6組

申込期限／4月10日(水)

午後3時

◆キッズフッキング教室

母の日直前！お母さんに

料理をプレゼントしよう

日時／5月11日(土)

午前10時～正午

平成31年度 固定資産税課税の縦覧・閲覧制度

◆縦覧制度

納税者が、自己の土地・家屋と他の土地・家屋の評価額を比較し、適正かどうか判断するための制度です。

縦覧期間／4月1日(月)～5月7日(火)

縦覧時間／午前8時30分～午後5時

※土日・祝を除く

縦覧場所／資産税課

必要なもの／

・印鑑、申請者本人を確認できるもの(運転免許証など)

・沖縄市固定資産税の納税者であることが確認できるもの(納税通知書など)

※代理人の場合は、納税者等からの委任状が必要です。

◆閲覧制度

納税義務者等が自己の資産について固定資産課税台帳に記載された内容を確認できる制度です。また、借地人借地物件の閲覧ができます。

※借地人や権利者であることが確認できるもの(契約書等)が必要です。

なお、納税通知書の中の課税明細書でも課税台帳に記載された内容を確認することができます。

閲覧期間／通年 ※土日・祝を除く 閲覧場所／資産税課

閲覧できる人	閲覧できる内容
固定資産税の納税義務者	当該納税義務者に係る全ての固定資産
土地や家屋について、賃借権その他の使用又は収益を目的とする権利(対価が支払われるものに限る)を有する者	当該権利の目的である土地(家屋の場合は家屋およびその敷地である土地) ※当該権利を証する書類の提示が必要です。
固定資産の処分をする権利を有する一定の人(賦課期日以後に固定資産を取得した人など)	当該権利の目的である固定資産 ※当該権利を証する書類の提示が必要です。

※平成31年度の固定資産税納税通知書は4月1日発送予定です。

※土地・家屋を2人以上で所有している方については、共有名義者全員に固定資産税の納税通知書を送付いたします。なお、納付書については、これまでどおり代表者の方への送付となります。

問合せ／資産税課 内線(2252～2257)

場所／沖縄市福祉文化プラザ
 対象／市内在住の6歳から小学6年生までの児童
 定員／16人
 申込期限／4月24日(水)
 午後3時
【各教室共通】
 受講料／無料
 ※申込多数の場合は抽選
 申込・問合せ／市民健康課
 健康推進係
 内線(2242)

スポーツ教室・講習会

◆親子サッカー教室
 講師／大城充幹氏、知念諒氏
 日時／5月11日(土)
 午後2時～3時30分
 場所／沖縄市多目的運動場
 対象／4歳から小学3年生までのお子様と保護者
 定員／20組(先着順)
 参加料／100円(保険料)
 持ち物／室内シューズ
 ◆現代の環境に応じた幼児スポーツ講習会
 講師／知念諒氏
 日時／5月13日(月)
 午後7時～8時30分
 場所／沖縄市陸上競技場会議室
 対象／スポーツ指導者、教員、保育士、保護者

定員／30人(先着順)
 受講料／無料
 持ち物／筆記用具・ノート
 申込・問合せ／市民スポーツ課
 Tel 098-932-1294
 E-mail: simins03@city.okinawa.okinawa.jp

親子ふれあい体験活動 助成事業

家庭や地域の教育力向上を目的に、親子がふれあう場、子ども同士や地域の交流につながる体験活動に対し、講師謝礼金を助成します。
 事例／自然体験、ものづくり、食育講座など
 実施期間／4月～翌年2月
 募集団体／
 ・学習テーマ設定コース..
 8団体(活動回数5回)
 ・チャレンジ体験コース..
 12団体(活動回数3回)
 ※小学生以上の親子10人以上で1団体とし、定員に達し次第締切
 申込方法／直接またはメールで、初回実施予定日の1か月前までに指定の計画書を提出(内容審査あり)
 申込期間／4月～9月

地域・学校連携施設の市民開放

～生涯学習活動等にご活用ください～

開放施設／市内小学校10校・中学校4校に併設された地域・学校連携施設
 開放日時(原則)／平日:午後6時～10時
 土日・祝:午前9時～午後10時
 ※但し、学校教育に支障のない範囲内で開放します。
 利用対象者／学校区内に在住、在勤または在学する方で、概ね10人以上の団体(校区外でも教育長が認める団体)
 ※児童・生徒の利用は監督責任者(成人)が必要
 利用方法／学校もしくは教育委員会が委嘱する各学校の管理指導員に連絡し、所定の手続きをもって利用可能となります。詳しくは、各学校へお問い合わせください。

問合せ／生涯学習課 内線(2743)

地域・学校連携施設がある学校(連絡先)

山内小学校 TEL 098-933-6562
北美小学校 TEL 098-937-3616
室川小学校 TEL 098-938-2177
美里小学校 TEL 098-938-8844
美原小学校 TEL 098-934-0021
泡瀬小学校 TEL 098-934-2122
比屋根小学校 TEL 098-930-0581
中の町小学校 TEL 098-933-3054
島袋小学校 TEL 098-933-3365
高原小学校 TEL 098-937-3618
山内中学校 TEL 098-933-4793
美里中学校 TEL 098-937-3614
沖縄東中学校 TEL 098-934-9460
美東中学校 TEL 098-937-3613

琉球ゴールデンキングス 試合日程

会場／沖縄市体育館

vs 京都ハンナリーズ

日時／4月6日(土) 試合開始:午後6時5分
 日時／4月7日(日) 試合開始:午後1時5分

vs 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

日時／4月10日(水) 試合開始:午後8時5分

vs 滋賀レイクスターズ

日時／4月20日(土) 試合開始:午後7時5分
 日時／4月21日(日) 試合開始:午後6時5分

公式サイト

<https://goldenkings.jp/>

申込・問合せ／生涯学習課
内線(2744)
E-mail:kyo_syoub81@
city.okinawa.okinawa.jp

エクセル・ワード 入門講座

期間／5月7日～30日
講座／エクセル・月・水、
ワード・火・木

時間／午前クラス…9時～
11時30分、午後クラス…1
時～3時30分

※申込時に選択

定員／午前・午後各10人

(申込多数の場合は抽選。新
規申込の方を優先)

対象／市内在住・在勤の18
歳以上の方(文字入力・マ
ウス操作のできる方)

受講料／無料

※施設内のパソコン使用
(パソコン持込み相談可)

申込方法／電話または直接

申込時間／午前9時～正午、
午後1時～5時(土日・祝を
除く)

申込期限／4月25日(木)

申込・問合せ／

沖縄市福祉文化プラザ

TEL 098-9330-1692

平成31年度学資貸 与生募集(若干名)

対象／大学入学後、経済的理
由で修学困難な方

貸与額(月額)／

県内大学…3万円・4万円・
5万円(選択)

県外大学…5万円・6万円・
7万円(選択)

申込期間／4月1日(月)～
25日(木)

申込時間／午前9時～午後
4時30分(金土日・祝を除く)

※申込書類など、詳しくは
お問い合わせください。

申込・問合せ／公益財団法人
沖縄市育英会(市役所地下1階)

TEL 098-9338-5520

平和を取材する 親子記者事業

長崎で原爆の被害や平和の
大切さを学び、親子で取材し
新聞を作ってみませんか。

期間／8月8日(木)～
11日(日)

場所／長崎県長崎市

対象／小学生(4年生以上)

とその保護者

定員／全国の対象自治体から
9組(申込多数の場合は抽選)

応急手当講習

◆普通救命講習I

内容／成人に対する心肺蘇生、AED取
扱い、止血法など

①消防署(美里)

日時／

・4月9日(火) 午後2時～5時
・4月13日(土) 午前9時～正午
・4月23日(火) 午後2時～5時

定員／20人

②山内出張所

日時／4月16日(火) 午後2時～5時

定員／10人

◆普通救命講習III

乳幼児・小児に対する心肺蘇生、
AEDの取扱い、止血、異物除去など

日時／4月25日(木) 午後2時～5時

場所／消防署(美里)

定員／20人

◆上級救命講習

乳幼児・小児・成人に対する
心肺蘇生、AEDの取扱い、止
血、外傷手当、異物除去、搬送
法など

※筆記及び実技試験あり。

日時／4月7日(日)

午前9時～午後6時

場所／消防署(美里)

定員／20人

【各講座共通】

受講料／無料(講習修了者に救
命講習修了証を発行)

申込方法／電話受付(先着順)

申込時間／午前9時～午後5
時15分(土日・祝を除く)

笑顔と自信で仕事が変わる！ できる大人の印象アップ大作戦！

顔ヨガを通して、表情豊かに、自分の意思や
正しい情報を伝える能力を高め、コミュニケー
ションを円滑にするスキルを身につけます。

講師／森あゆみ氏(顔ヨガインストラクター)

日程／【全2回】5月17日(金)・24日(金)

時間／午後7時～8時30分

場所／沖縄市男女共同参画センター

対象／市内在住・在勤・在学の方

定員／20人(申込多数の場合は抽選)

受講料／無料

託児／無料・要予約(満6か月～小学4年生)

申込方法／電話または直接

申込期限／5月9日(木)

10連休中の男女共同参画センター会議室利用

5月3日(金)～13日(月)に会議室を利用される個
人及び団体の皆さまは、4月26日(金)までに利用
予約・申請書のご提出をお願いします。

申込・問合せ／沖縄市男女共同参画センター
TEL 098-894-6175

申込・問合せ／沖縄市消防本部 警防課
TEL 098-929-0900

申込期限／5月7日(火)

※参加が決定した方には、事前課題と滞在中の記事作成のご協力をお願いします。

※長崎への旅費は支給しません。申込方法など詳しくは、日本非核宣言自治体協議会事務局公式サイト内の募集要領を確認下さい。

公式サイト／<http://www.nnu-cheejapan.com> (または親子記者事業』と検索)

申込・問合せ／日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)

TEL 095-844-9923

平和メッセージ入り 手づくりこいのぼり

第15回平和祈念こいのぼりまつりで掲揚する平和メッセージ入り手作りこいのぼり及び掲揚式への参加者を募集します。

こいのぼり提出期限／4月21日(日)

掲揚式日時／4月28日(日) 午前9時30分

※まつりは4月28日(日)から5月5日(日)まで

場所／平和祈念公園(糸満市摩文仁)

詳しくはお問い合わせください。

問合せ／沖縄県平和祈念財団
TEL 098-997-2765

ブックスタート 支援員

赤ちゃんとその保護者の皆さまへ「絵本」を通して子育ての応援をするブックスタート事業の有償ボランティアスタッフを募集しています。

詳しくはお問い合わせください。

問合せ／沖縄市立図書館
TEL 098-939-1949

沖縄市公式LINE@にて情報配信中!

市内で開催されるイベント情報やその様子、市役所の各課からのお知らせ、(緊急)防災情報など、さまざまな情報を配信しています!



「友だち登録」随時募集中!!
←「友だち追加」はこちらから

問合せ/秘書広報課 広報広聴係 内線(2371)

平成31年度 知花花織後継者育成事業 研修生募集

研修期間／7月1日(月)～翌年3月31日(火)
研修時間／午前9時～午後4時(土日・祝を除く)

研修場所／知花花織事業協同組合内
応募条件／市内在住1年以上で、研修修了後は知花花織事業協同組合に加入し、生産活動に従事できる方

定員／6人(面接あり)
受講料／無料
提出書類／研修願書(所定様式有)、住民票抄本

所定様式／知花花織事業協同組合と商工振興課窓口で配布(市公式サイトからダウンロードできます)

募集締切／5月31日(金) 午後5時
提出・問合せ／知花花織事業協同組合事務局
TEL 098-921-1187

中央公民館5月講座

◆初級ボイストレーニング講座

ボイストレーニングを通して、健康づくりや生きがいづくりに役立てます。
講師／石川真也氏(ボイストレーナー)
日程／【全3回】5月8日(水)・15日(水)・22日(水)
時間／午前9時30分～11時30分
申込期限／4月23日(火)
※過去に受講した方はご遠慮ください

◆シニア向け初めてのスマホ安全教室

基礎を学び、正しい携帯の使い方を習得します。
講師／斎藤卓也氏(KDDI認定講師)
日時／5月15日(水) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時
※①②を選択してお申込みください。
内容／①基礎操作、インターネット、便利なアプリ活用など ②基本操作、インターネット、防災対策・防災アプリ体験など
※講座用の無料貸出スマホを使用します。
申込期限／5月7日(火)
申込・問合せ／沖縄市立中央公民館 TEL 098-894-6129 FAX 098-939-0035

◆耳ツボマッサージで体質改善!

自分のできるマッサージ方法で、体のトラブルを解消し体質改善を目指します。
講師／山内幸子氏(耳ツボセラピスト)
日時／5月29日(水) 午前10時～正午
申込期限／5月10日(金)

【各共通】

受講料／無料
場所／沖縄市立中央公民館
対象／市内在住・在勤の成人
定員／20人(申込多数の場合は抽選)
申込方法／電話またはFAX(記載事項:講座名・氏名・住所・連絡先・性別・年代)
申込時間／午前9時～午後5時(土日・祝を除く)

編集後記

新春ソフトバレーボール沖縄市大会の取材に行きました。幅広い層の選手が熱戦を繰り広げており、運動不足の自分も体を動かしたくなりました。(大)

強豪横浜高校と市内の高校の交流試合。マウンドもベンチも客席も、活き活きと素敵な表情をしていました。愛しの母校野球部も出場。母校ばかり鼻息が臭い様、ぐっと我慢しました(木)

移動図書館ちんちん君
車両の新規購入による入れ替えのため、今のちんちん君の巡回は4月28日(日)までです。新しいちんちん君で、5月末に巡回を再開する予定です。どうぞお楽しみに!

休館日

4月1日(月)・8日(月)・15日(日)・22日(日)・25日(木)館内整理日(29日)月・昭和の日

・あまちゃんのがいかみ絵本

・おすわりどうぞ絵本

・わたをません(うご)大型絵本

・おすわりどうぞ絵本

・おすわりどうぞ絵本

・はなのまき(おじいちゃん紙芝居)

・ちんちん(絵本)

・ちんちん(絵本)

4月13日(土)午後3時

4月20日(土)午後3時

4月27日(土)午後3時

図書館だより

TEL 098-929-1491-9



4月は、固定資産税1期分の納期です。納期限及び口座振替日は5月7日！前日までに残高確認を!!

みんなで仲良く健康づくり♪ 37 運動

(さんまな)



泡瀬第三自治会は「NEWスポーツ体験！カローリング」
初体験の方も次第に慣れ、一投ごとに声援を受け、楽しく体を動かしていました。



大里自治会は「動作法体験」
肩こりや膝・腰痛になる体のしくみを学び、痛むところに負担をかけない体の動かし方に、驚きと笑顔があふれました。



古謝自治会は「足の健康」
靴が原因で起こる足のトラブルや靴の選び方などを理学療法士の講話から学びました。皆、普段履いている靴と足に良い靴を比べながら、真剣に話を聞いていました。



胡屋自治会は「楽しくエクササイズ」
音楽と講師の声に合わせて手足を大きく動かす運動に、息が切れそうになりながらも最後まで笑顔で体験しました。



平成31年4月1日から家庭ごみの分け方・出し方が変わります。(一部変更)

※平成31年4月改訂「沖縄市ごみハンドブック」は、「広報おきなわ」4月号と合わせて配布予定です。

また、市役所1階受付カウンター、地下2階 環境課及び各自治会でも受け取ることができます。

草木を資源として 毎週水曜日に定期収集します。

一度に出せる量が、袋または束合わせて「2点まで」から「6点まで」となります。7点以上は受付となりますのでご注意ください。

受付専用電話：938-5371(平日 午前8:30～午後5:15)

※資源として収集するため、草木以外は入れないください。
※45ℓ以内の透明袋(中身が確認できる袋)で出せます。

粗大ごみ

ふとん、シーツ、ござ等は粗大ごみとなります。
受付専用電話 938-5371
(平日午前8:30～午後5:15)

※50cm未満に切って指定ごみ袋に入ったらもやせるごみ

有害ごみ

※電池がもやせないごみから有害ごみになります(アルカリ・マンガンのみ)

電池パック・充電式電池・ボタン電池は販売店へお問い合わせください。

透明袋

地域	家庭ごみの収集曜日						
	もやせるごみ (指定ごみ袋)	もやせないごみ (指定ごみ袋)	草木類 (透明袋)	かん (透明袋)	びん (透明袋)	紙類 (縛る)	ペットボトル (透明袋)
池原、登川、知花 松本、明道、八重島 美原、美里1～6丁目	月・木	水		有害ごみ(透明袋)			
越來、城前町、嘉間良 住吉、中央、上地	月・木	金					火
諸見里、山里 山内、南桃園	月・木	金					火
園田、久保田 胡屋2～6丁目	月・木	金	水				水
照屋、室川、仲宗根町 安慶田1～4丁目 胡屋1丁目	火・金	木					水
安慶田5丁目、胡屋7丁目 与儀、比屋根、高原 泡瀬1～4丁目、大里1丁目	火・金	水					木
泡瀬5～6丁目、大里2丁目 字大里、海邦町、海邦、桃園 古謝、古謝津嘉山町、東 宮里、字美里、美里仲原町	火・金	木					月

※赤字は変更箇所です。お住まい地域のご確認をよろしくお願いいたします。

問合せ/環境課 内線 (2223～2226)